



● 応募

期 間…2011年11月1日から2012年3月31日まで（当日消印有効）

応募資格…制作費用の全額または一部を著者（個人・団体）が負担し、日本国内で2000年以降に出版され、主として日本語で書かれた一般書（※）で、製本された著書が対象。著者の国籍は問いません。

※一般書とは、一般の人が理解できる内容の書籍を指し、特定の専門的な内容の著書については審査できないことがあります。

応募方法

	応募方法	応募手数料	HP登録料	計
文化賞に応募する	応募用紙に必要な事項を明記のうえ、応募著書を1冊添えて文化賞事務局（下記）までお送りください。	1500円	0円	1500円
文化賞に応募し、ホームページにも登録する	応募用紙の登録希望欄の「有」に○をつけ、応募著書を1冊添えて文化賞事務局（下記）まで送付。ホームページ登録は、 http://www.jsjapan.net/ から登録することもできます。	1500円	5000円	6500円

■ 応募の際の注意事項

- ・ 応募用紙と著書以外は同封しないでください。
- ・ 応募受付の連絡が必要な場合は、ご自身の宛名を記入した官製ハガキを必ず同封ください。
- ・ 電話での問い合わせには応じられません。
- ・ 応募著書は返却いたしません。
- ・ 代理応募の場合は、必ず著者の承諾を得てください。
- ・ 料金の入金をもって受付とします（応募手数料などは口座振込となります）。

【料金振込先】

ゆうちょ銀行（郵便振替）〈口座名義人〉自費出版ネットワーク 〈口座番号〉00140-4-155922
三菱東京UFJ銀行 大伝馬町支店 〈口座名義人〉日本自費出版ネットワーク 〈口座番号〉2245626

● 選考

選考委員…色川大吉（歴史家）、鎌田慧（ルポライター）、中山千夏（作家）

土橋 壽（日本自史学会会長）、秋林哲也（編集者）、小飯塚一也（ライター）

選考方法…第1次選考で応募著書すべてのなかから200～300点を選出し、第2次選考では各部門ごとに10点程度を「部門入選」として選出します。第2次選考を通過した「入選者」には入選のお知らせとともに、2冊目の著書のご送付をお願いします。最終選考は2012年9月中旬に行われ、大賞および各部門賞などが決定します。（該当作品なしの場合もあります。）

■ 選考に関するお願い

- ・ 6月末までに著書の送付のご案内がない場合は、第1次選考または第2次選考を通過しなかったとご理解ください。第2次選考結果（入選作品）、第1次選考通過作品はホームページに掲載します。
- ・ 選考に関するお問い合わせには応じられません。

● 発表および賞金、表彰

発 表…最終選考会終了後、記者会見席上で選考結果を発表し、朝日新聞紙上および日本グラフィックサービス工業会の機関誌・ホームページ、日本自費出版ネットワークのホームページ、業界紙などに掲載します。

表 彰 式…2012年10月下旬、第11回日本自費出版フェスティバルの会場で表彰します。
受賞作品の展示と寄贈…入賞・入選・第1次選考通過作品を中心に第11回日本自費出版フェスティバルで展示し、応募作品は専門図書館およびこれに準ずる施設などに寄贈し、閲覧供与します。

